

# ワカモノカラプロジェクト

## 被災地に、社会に若者の元気を届ける

東日本大震災時、多くの若者が被災地を訪れボランティア活動を行いました。

その行動は被災地の復興に大きく貢献しました。

若者一人ひとりが社会に目を向け、「今、自分にできること」を考え行動することが社会を大きく動かしていきます。

「私がやります！」を合言葉に、一人でも多くの若者が主体的に社会にかかわる仕組みづくりを行っています。

被災者から支援者へ。被災はしていなくても、どこか別の世界の出来事とせず、自分にできる支援はないだろうかと考える。行動にする。「私にできる支援」があります。



I'll do it.

About us

## 3.11×学生=未来

東日本大震災をきっかけに「ワカモノの元気を復興地に届けよう！」と集まった関西のワカモノたち。いち早く復興地を訪れ「ワカモノだからこそ」「よそ者だからこそ」できる活動に従事し、たくさんの汗と涙を流しました。

東日本大震災だけでなく、熊本地震や全国各地で発生する災害に対し、復興支援活動を行っています。

また、地域と連携した防災・減災活動を展開しています。

集うワカモノは、通う大学や専攻する分野もさまざまですが、復興地や社会に向けたオモイは同じ方向を向いています。

### 主な災害支援活動

- |      |   |
|------|---|
| 2011 | 東日本大震災                                  |
| 2013 | 山口・島根県豪雨災害<br>福知山豪雨災害<br>フィリピン台風災害      |
| 2014 | 台風11号災害（徳島県）<br>丹波豪雨災害                  |
| 2015 | ネパール地震災害<br>北関東・東北豪雨災害                  |
| 2016 | 熊本地震災害                                  |
| 2017 | 九州北部豪雨災害                                |
| 2018 | 大阪北部地震災害<br>西日本豪雨災害（岡山県）<br>北海道胆振東部地震災害 |
| 2019 | 佐賀豪雨災害<br>台風19号災害（長野県）                  |
| 2020 | 令和2年豪雨災害（九州）                            |
| 2021 | 熱海市土砂災害<br>7,8月豪雨災害（佐賀県武雄市）             |

## 阪神・淡路大震災 大学生の犠牲者

西宮市から神戸市東部にかけて、大学、短期大学、専門学校などが多く集まる学生の街を震度7の激震が襲いました。1人暮らしの大学生の犠牲者が多く、ガス、水道、電気、電話というライフラインが数十万～数百万戸という単位で途切れました。

災害に遭うことを  
考えていなかった

連絡手段や情報源は携帯しかありませんでした。  
限られた充電の中では家族に連絡をすることは難しい状態にありました。  
災害に遭うことを考えたことがなかった私は、何から情報を得ればいいのか、どうやって安否を知らせればいいのか分からず不安でいっぱいでした。

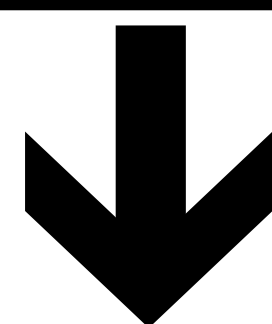
熊本県 22歳 女性

## 知らない土地で大パニック

いざ電車が止まると交通手段がなくなり、慣れ親しんだ土地ではないため混乱しました。  
バイト先から自宅までどれくらいかかるのか、どのルートが一番早く安全に帰れるのか、知っておくべきでした。

東京都 19歳 男性

私には関係ない



スマートに防災

過去の災害においても、多くの大学生の犠牲者が出ています。命は落とさなかったにせよ、親里離れた1人暮らしの中での被災。どう生き延びればいいのか、誰に助けを求めたらいいのか、想像を遥かに超える不安の中、被災地で生きていたのではないのでしょうか。

大きな災害を経験して、社会全体の防災力は高まってきているように思います。しかし自然災害は、頻度も増え内容も多様化し、それぞれの災害に対応した行動が求められています。

大学生にとって、普段は後回しにされがちな「防災」。面倒くさくなく簡単に、スマートに。「知らなかった」「私には関係ない」からのシフトチェンジ。

助けてくれるのは、自分自身、友人・知人、そしてスマートフォンです。

# スマホ防災メソッド

— 命を守るキーワード —

災害発生で公共交通機関がストップ…帰宅困難者は、2011年の東日本大震災では、約515万人（首都圏）と言われています。

私鉄は動いているかも？バスの代行運転も確認。タクシーは長蛇の列に並ぶよりレンタサイクルという手段もありかもしれません。家に帰るか、安全な場所に留まるか、**より身の安全を確保できる・安心できる場所を探す**ことが重要です。

避難指示発令。自分が危険な場所にいるかどうかを知ることが重要です。危険な場所にいる場合は、ためらわずに避難する。どうしよう？ってとき、スマホで検索してみましょう。

## 家に帰れない!どうしよう?

帰宅したくても公共交通機関がストップ。突然やってくる帰宅困難…

無理に帰ろうとせず、一時滞在施設など安全な場所に留まるという選択肢があります。

自治体が開設したり、ホテルや商業施設、オフィスビル等が開放されることがあります。

食料・飲料水・毛布などが提供されることも。屋根・壁があるだけでもありがたい。

学校に留まるというのも賢明な判断だと思います。より身の安全が確保される場所を探してみても。

## スマホで検索してみよう!



検索ワード

- ・一時滞在施設
- ・帰宅支援ステーション
- ・帰宅困難者受入

ヤバいフレーズがスマホに表示

プッシュ通知に

- ・数十年に一度の〇〇
- ・特別警報
- ・警戒レベル4
- ・避難指示

## より安全を確保できる場所へ

危険な場所にいる場合、避難してください。

避難先は、小中学校・公民館だけではありません。実家や知人宅に避難することも考えてみましょう。例えば、5階に住む友だちの家のほうが安全かもしれません。

急に避難と言われても…事前の心構えが必要です。ヤバい災害なのか、情報をうまくキャッチしましょう。

警戒レベル4で避難指示、警戒レベル5はすでに災害が発生・切迫している状況です。

# スマホ防災メソッド

「SNS」で「SOS」？

スマートフォンがあれば何とかなる！

大学生にとってスマホは「命」とも言えますが、災害時のスマホの需要度はさらに高くなります。災害時のスマホの使いこなし術をまとめてみました。

特にSNSは、リアルタイムの情報を発信・収集できるツールです。「Twitter」？馴染みのないSNSかもしれませんが、アカウント登録だけしておいて損はありません。



## リアルタイムの情報 災害時のSNS Twitter

Twitterは発生した出来事を即時に情報発信・収集できます。また情報は拡散されやすい傾向があります。個人ユーザーだけでなく自治体や政府なども積極的にTwitterを利用しています。

安否確認も、電話が集中して繋がりにくい状況でも、SNS上で安否確認することができます。

### Twitterライフライン

ツイッター日本法人が運営する「Twitterライフライン」は信頼できる公的な情報源から防災関連のツイートをまとめているアカウントです。

※ 投稿の中には悪質なデマや誤った情報が混ざっています。情報発信・収集を行う際は、情報の真意を見極めましょう。（誤った情報を拡散しない）

## 知らないお隣さんが 助けてくれるかもしれない

### 救助要請ツイート

災害時に119番や110番が使えない場合は、Twitterで救助要請を行います。救助要請を行う際は、ハッシュタグ「#救助」を付けて、以下の情報を投稿しましょう。可能なら写真も付けて。

- ・場所または位置情報
- ・名前・人数
- ・要請内容
- ・ハッシュタグ #救助

※ 混乱を避けるため、救助が終わった際は投稿を削除します。

*Follow me!*

フォローしておきたいTwitterアカウント

- ・ 気象庁防災情報  
@JMA\_bousai
- ・ Yahoo!天気・災害  
@Yahoo\_weather
- ・ NHKニュース  
@nhk\_news
- ・ 首相官邸（災害・危機管理情報）  
@Kantei\_Saigai
- ・ 首相官邸（被災者応援情報）  
@kantei\_hisai



### Facebook災害支援ハブセンター

災害時限定でFacebookでつながっている友人に自分の安否を報告することができます。

### LINE既読で安否確認

グループLINEにメッセージして多くの友だちに安否を知らせよう。

# スマホ防災メソッド

災害時こそ省エネルギー

災害時に大活躍のスマートフォンですが、充電がなくなると余計に不安が押し寄せてきます。続く停電…電源を探し彷徨う大学生。バッテリーと無駄な時間を省く効率のいい（省エネルギー）情報収集術をご紹介します。

## 電池残量10%… 低電力モードで助かった!

停電時、いつものように充電できなくなるので、スマホのバッテリー設定を切り替えましょう。

【iPhone】「設定」>「バッテリー」から「低電力モード」をオンに。

【Android】「省電力モード」や「バッテリーセイバー」をオンにします。

※ 節電アプリなども効果的

その他、液晶画面の明るさだけ暗くしておいたり、アプリの通知をオフ、使わないときは機内モードにしておいて、使うときだけ切り替えるのも節電効果あります。



## 「これは絶対用意すべきだと感じたもの」第1位

被災された方にとってアンケートで「これは絶対用意すべきと感じたもの」の第1位がモバイルバッテリーです。避難所に設けられる充電所は、混雑して利用できなかつたり、一人あたりの充電時間が短かつたり…毎日持ち歩くかばんの中にフル充電のモバイルバッテリーは必需品です。

容量は5,000mAhくらい（2,500mAhのスマホ約2回充電）がおすすめ。使わなくても時間とともに放電します。定期的な充電をお忘れなく。

## 必要な情報を素早くゲット

災害検索ワード



検索ワード

- ・ 避難所
- ・ 炊き出し
- ・ 給水
- ・ バッテリーステーション
- ・ 公衆電話
- ・ ハザードマップ
- ・ web171（伝言ダイヤル）
- ・ 鉄道情報
- ・ 道路情報
- ・ トイレ
- ・ 非常食
- ・ 二次災害
- ・ 病院

検索ワードに自治体名をプラス

ex.「神戸市 避難所」

# 大学生におすすめ防災アプリ

Recommended apps



リアルタイムの情報が得意

Twitter ツイッター

世界での利用者が3億人を超える匿名登録制SNS。リアルタイムでの情報の発信や収集が行なえ、情報が拡散されやすいメリットも。個人間だけでなく、自治体や政府、報道機関なども積極的に利用しています。※デマ情報には注意が必要。



新世紀の防災アプリ

特殊機関NER防災

最適な防災情報を国内最速レベルで配信。利用者の現在地に基づいて、被害が予想される地域をAIが認識し迅速な行動を促します。何よりアプリ画面がカッコ良すぎます！



スマホでラジオが聴ける

radiko

インターネット経由で民法のラジオ放送を聞くことができるアプリ。ラジオを持ち歩くより、いつも持ち歩いているスマホにラジオを入れておくことが安心につながります。



NHKニュースを動画配信

NHKニュース・防災

NHKの災害関連ニュースをチェックできるアプリ。気象警報・地震速報などの緊急情報が発表された場合、プッシュ通知で受取可能。災害時にはNHKニュースの放送が同時提供されます。



誰かを助けられるアプリ

MySOS

突然の事故や怪我、病気などの緊急事態救命サポートアプリ。ケースごとに手当や処置の方法がイラスト付きで解説されています。最寄りのAED検索にも。



避難所探し応援します

防災情報 全国避難所ガイド

現在地からもっとも近い避難所を検索して、道順を案内してくれる、災害時用ナビゲーションアプリ。Googleパーソンファインダーを利用した安否登録や災害伝言板の安否確認ができる機能も搭載。



列車情報をタイムリーにゲット

JR西日本列車運行情報アプリ

普段は列車の遅延情報確認アプリとして利用できます。災害時は列車の運行状況をタイムリーにゲット。このアプリの他、私鉄各線のアプリもチェックしてみてください。



ローカル情報をゲット

ListenRadio

災害時のローカル情報を知るのに便利なコミュニティFMが聴けるアプリ。radikoでは聴けないローカルFMも聴くことができます。避難所の情報、ライフライン、交通情報など、より身近な情報をゲットできます。

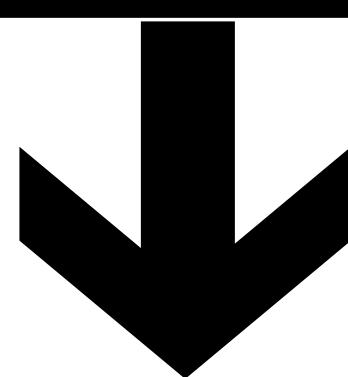
Epilogue

# 大学生が社会を変える

Share ideas and actions

## WorldShift

私には関係ない



災害をゼロにすることはできないけれど、災害による死者や被災者数を減らすことはできます。被害を受けた街は、何もなくなってしまうかもしれませんが、人の手によって必ず復興されます。災害支援や復興支援を行うのは人です。

よりよい街をつくっていくとき、あなたの行動が必要です。持続可能な社会への転換のために、今より少しだけ行動（チャレンジ）をしてみてください。

少しの気持ちの変化が、行動に変わり、時には社会を動かす（動いているように見える）ことができます。

ほんの少しだけ行動を変えてみましょう。「私には関係ない」からの【WorldShift<sup>※1</sup>】

被災者から支援者へ。被災はしていなくても、どこか別の世界の出来事とせず、自分にできる支援はないだろうか考える。行動にする。「私にできる支援」考えてみてください。

※1 WorldShiftとは、「あなたはどのような世界を望みますか？」という問いかけのソーシャルムーブメント。「WorldShift宣言ロゴ」に、一人ひとりが、どんな世界を望むかを書き込み、自ら「世界を変える」ことを宣言することで、社会変革が「自分ごと」になっていきます。（WorldShift Network Japanより）

